

高小コミスクだより



No.7 令和2年12月
かほく市立高松小学校
校長 笹山明夫
学校コーディネーター
澤野直美

コミスク花壇で絆作り



11月13日(金)、保健室前のコミスク花壇に、冬の花苗を植えました。フラワーアドバイザー(地域の園芸の先生)7名と環境委員の児童、4~6年のボランティア児童合わせて60名程と教職員が参加しました。ノースポール、プリムラ・ジュリアン、パンジー、ビオラ合わせて196本を植えました。コミスク花壇の花苗植えは、年2回の恒例行事になっており、子ども達は手際よく植えていきました。色とりどりの花々で明るい花壇になりました。

コミスク折り紙教室

11月2日(月)、昼休みにコミスク折り紙教室を開催しました。講師の葛城友恵さん、一宮百合子さん、板谷ふさ子さんに折り方を教えていただきました。参加した子ども達の中には、1人で何個も折る子もいて、色とりどりのかわいい小鳥がたくさん出来ました。



楽しく、



体づくり



11月2日(月)、11日(水)、18日(水)、19日(木)の4日間にわたり、1~3年生は尾塩苑さんに体育の授業をしていただきました。ドッジボールや鬼ごっこ、縄を使ったゲーム等をして、たくさん体を動かしました。どのクラスも笑顔がいっぱい見られました。

11月24日(火)、5年生は前田幸介さんにバレーボールを習いました。アンダーパス、オーバーパス、アタックのやり方を丁寧に教えていただきました。そしてグループに分かれてパスを回したり、アタック練習をしたりしました。ほとんどの子はバレーボールが初めてでしたが、とても上手になりました。

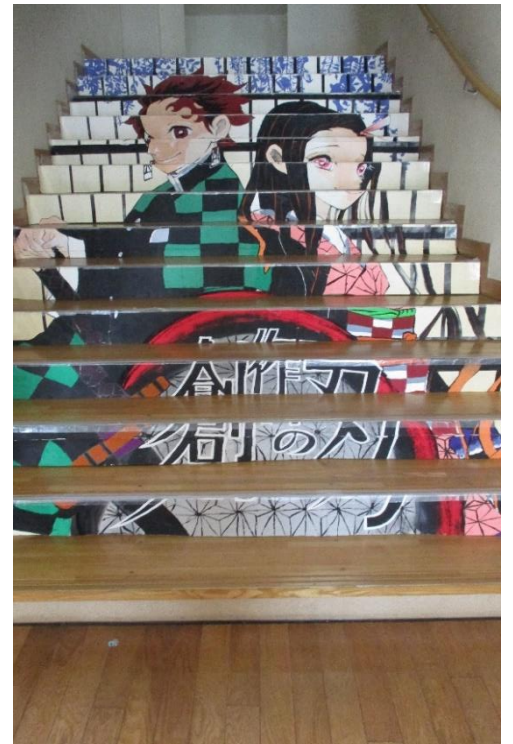
高松の昔調べ



11月5日(木)5、6限に3年生が、高松の昔について5人のゲストティーチャーから学びました。喜多興志朗さんは昔の高松小学校について、森茂信さんは高松の有名な人、三國勝二さんと山口外美さんは高松のくらし、金津泰康さんは高松の祭り、神社について話してください、子ども達からの質問に教えてくださいました。今、3年生の子ども達は、この授業で学んだことを2年生に伝える新聞作りに取り組んでいます。

高小が美術館に !?

11月11日(月)から20日(金)まで高松中学校創作部の皆さんのトリックアート作品3点を展示しました。立体感のある作品、リアルな作品に、子ども達は「きれい！」とか「中学生はすごいなあ」といった感想をたくさん書いてくれました。子ども達の書いた感想カードは創作部の皆さんにお渡ししました。



押し花飾り作り



4年生は福祉について学んできました。その一環として押し花のメッセージカードを作り、ご高齢の一人暮らしの方に贈ることになりました。11月27日(金)、葛葉タカさん、黒川静子さん、野村寿美代さん、森和子さん、楠千恵さんに作り方を教えていただきました。出来上がったカードは民生委員の方が配布して下さいます。

ひばり茶会



11月4日(水)、ひばり学級とわかば学級の児童3名が、自立活動の授業として、「日本の伝統文化にふれてみよう」というテーマでお茶会を開催しました。ゲストティーチャーの本田佳恵子さんに、茶席の作法を教えていただきました。お茶やお菓子をいただいた後、先生方にお点前を披露し、飲んでもらいました。経験のある子も初めての子もとても興味を持ち、真剣に取り組んでいました。



やまんばさんのお話会



今年度のお話会は、コロナウイルス感染予防の為、1学期は見送っていましたが、9月から学年ごとに密を避ける形で再開しています。右の写真は、11月13日(木)5年生の国語の授業で、アンパンマンで有名なやなせたかしさんの本の読み聞かせをしている様子です。



